

2015年2月

第 1 号

# ふるさとを守る 高浜・おおいの会 ニュース

発行: 〒 919-2373  
大飯郡高浜町  
東山幸弘 方  
電話/FAX:

## 福井県知事・高浜町長らに陳情書を提出

私たちは「ふるさとと子どもの未来を守りたい」と願って、昨年秋より、西川県知事宛に「原発の再稼働を認めないで下さい。」と要請する署名活動に取り組んできました。町内外からの署名と高浜町・おおい町のみなさんから寄せて頂いたアンケートを全数掲載したものを添付して、この2月13日に「1.住民過半数の避難訓練の実施、2.使用済み核燃料の処理処分の方策」を行うまで地元「同意」をしないように福井県知事、福井県議会議員、高浜町長、高浜町議会議員、おおい町長、おおい町議会議員の6者に陳情書を提出しました。陳情書は2ページに、みなさんから寄せられたアンケートは全数（再稼働に反対）、（再稼働に賛成）、（その他の意見）としてまとめたものを3～8ページに掲載しました。

## 規制委員会の審査書の問題点

昨年12月17日、原子力規制委員会は関西電力・高浜原発3・4号炉についての審査書案を発表し、その後のパブコメを経て、2月12日「確定」としました。その中でいくつかの問題点を上げると、

### 1. 高浜3・4号炉の再稼働はプルサーマルの再稼働でもある。

福島事故で原発の危険性が明らかになったにもかかわらず、ウラン燃料より危険なMOX燃料(溶融しやすく、発熱量が長期に渡って高いという特性がある。)を使うことは許されるべきではないです。

### 2. 重大事故が起これば炉心を溶けるにまかせるような方針になっている。

これまでは破断等で炉心が冷却出来ないような事故が起これば、ECCS緊急冷却装置が作動して炉心溶融を防ぎ、原子炉圧力容器を守るとされていたが、関電は重大事故が起こったとき、ECCSが作動しない条件のもとで、燃料が溶融する(圧力容器の底が抜ける)にまかせて、早々と格納容器天井からのスプレイ放射に切り替える方針をとっています。

### 3. 格納容器の天井から注水で溶けた燃料を安全に冷やせることが出来るのか。

前項の溶け落ちた燃料を受ける下部キャビティに水を張ることになっているが、法規で要求されている独自の注水設備を設けることはせず、天井からのスプレイだけを頼りにしています。しかし、スプレイ水がうまく下部キャビティに入るのか、事故になってみないと分からない、という危うさです。

### 4. 審査が容認する事故想定では避難は不可能である。

審査会合に出された資料によると、事故発生から炉心損傷が始まるのが約19分後で、原子炉圧力容器破損(メルトスルー開始)が約90分後となっています。この時間内に避難完了しないと被曝することになります。

### 5. 敷地外への放射能拡散と汚染水の排出は防げるのか。

事故が起きて、原子炉格納容器が破損し、建家の隙間から漏れ出る気体状の放射能プルームを放水砲で打ち落として、その汚染水が海洋に流出するのをシルトフェンスで防ぐとするが、目に見えずどこから漏れているかもわからないプルームを撃つとは闇夜で鳥を撃つようなものではないでしょうか。分子レベルの小さい放射能は、海に張ったシルトフェンスをやすやすと通り抜けてしまいます。肝心の福島事故で問題になっている汚染水がまったく無視されています。

### 6. 基準値振動(耐震設計の基準値)は過小評価である。

これまで550ガルであったものが大飯原発と同じ活断層F0-B、F0-A、熊川断層の3連動を考慮して700ガルの耐震改修を行ったとしているが、この数値以上の地震が来ないという保証はありません。2007年の新潟県中越沖地震では東電・柏崎刈羽原発で1,000ガルを越えました。全くの過小評価と言わざるを得ません。

「ふるさとを守る高浜・おおいの会」を支援して下さい。

ゆうちょ銀行 口座記号-番号: 13300 - 11542461 口座名: ふるさとを守る高浜・おおいの会

2015年2月13日

福井県知事 西川一誠 殿  
福井県議会議長 田村康夫 殿  
高浜町長 野瀬 豊 殿  
高浜町議会議長 的場輝夫 殿  
おおい町長 中塚 寛 殿  
おおい町議会議長 松井榮治 殿

ふるさとを守る高浜・おおいの会  
代表 東山 幸弘

福井県大飯郡高浜町

電話/FAX:

### 関西電力の高浜原発3、4号機と大飯原発3、4号機の

### 再稼働に「同意」しないよう求める陳情書

私たちは高浜町、おおい町で「ふるさとを守る高浜・おおいの会」をつくり、西川県知事宛に「原発の再稼働を認めないで下さい」の署名運動に取り組みました。高浜町3,500戸、おおい町2,500戸に「署名呼びかけ文、署名用紙、アンケート用紙、返信封筒」の4点セットを全戸に配布し、署名とともに、アンケートが115通返信されてきました。その中から再稼働に反対するもの、賛成するもの、どちらとも言えないものを別紙のとおり、全数を紹介します。なかなか町中では再稼働に反対、あるいは賛成ということさえ、気楽に話題に載せ得ない状況があります。そのような中、特に再稼働反対の意見は決して、少数ではありません。アンケートの声はどの一人をとっても、明日の高浜・おおいを危惧し、輝かしい町にしたいと願うものばかりです。

そのような声に耳を傾けていただくと共に、次の二点について陳情するものです。

1. 原発事故が起これば、避難するより方法がありません。30キロ圏内は「原子力防災計画」を策定することが課せられました。福井県を初め30キロ圏内の京都府、滋賀県の各自治体の住民18万3千人の少なくとも過半数が参加する訓練を実施し、放射能から被曝をしないで避難できることが実証されるまで、再稼働に「同意」しないで下さい。
2. 今も高浜や大飯の発電所構内には「使用済み核燃料」が保管されています。原発が運転停止中でも不測の事態が起これば、広範囲に放射性物質がばらまかれる事になります。この「使用済み核燃料=核のゴミ」をどう処理処分するのか、決まっていません。再稼働すれば増えるだけです。その方策が示されるまで、再稼働に「同意」しないで下さい。

## (再稼働に反対)

- 経済よりも人命が優先。安全軽視の再稼働を優先し原発停止による「コスト」増などを理由にした原発活用は筋違い。経済重視で再稼働を急ぐのは反対です。「主文。大飯原発3、4号機を運転してはならない。」この判決を重く受け止め原発依存からの脱却を訴えたい。(80歳代・男性)
- 次世代の国・社会を担う子供達のために、安全・安心な環境をつくり、残してやりたい。例え1%でも事故の危険性があるならば、原発の再稼働はもちろんのこと、原子力発電の推進は即刻止めるべきです。(60歳代・男性)
- 日本のエネルギー供給を原子力発電所に依存するのは、大変リスクが高いことが判然としている。企業の原発依存にはウンザリです。住民の安全安心が第一とする政治を!(50歳代・男性)
- 今だ、福島原発をみると安全安心な原子力発電所はない! 全原発電が停止の今、原発のない生活をしっかり考えていく時期と思う。(60歳代・男性)
- 放射線が出っぱなし中に若しどんな形にせよミサイルが落下した場合、何も手だてもない住民は一瞬にして被曝するのは間違いなし。原発が有る限り、不安が付きまとう。(40歳代・男性)
- 山や田圃に汚染物質が降ったのを取除く事は無理な話し。風や雨で川から海へと止めようが無いのに安倍首相はコントロール出来ていると云うバカな話し。これも金でまかれ、云わざるのではと思う。後の始末は税金を使い、子や孫に負担させる。こんな事は許せない。絶対に許せない。(70歳代・男性)
- 今を生きる私たちは福島事故の教訓に学び、原発反対の立場から再稼働に反対し、いのちと暮らしが優先する社会。そして未来に生きる子どもたちが安心して暮らして行けるふる里でありたいと、老いてゆく私たちの願いであります。(80歳代・男性)
- 私は一人暮らしの老人です。あの福島原発事故をニュースで見ると胸を痛めて居ります。日本列島は何時地震がどこで起きるか判りません。どうか原発再稼働中止して下さい。平和な日本を取り戻して下さい。(80歳代・女性)
- 原発は異常が起きたら、こわいです。(70~80歳代・男性、女性の連名)
- 原発の補助金で得た利益より、人間として失ったものの方が悲しい。(70歳代・女性)
- 私達は今、目先の事だけを考えているが子供や孫のために今ここをどう生きるかではなく、何故生きるのかという事をしっかり考えるべきだ、と思います。(60歳代・男性)
- 夫婦共(ヒザ)が悪く、歩行が困難です。車もなく、運転も出来ない所以自宅で屋内退避より有りません。2人とも支援2です。(80歳代・男性)
- 福島を見てから、やはり原発はどうなのだろう、と思います。地震の多い日本は原発に向いていると思いきいけません。先日長野県で地震があったばかり。安全で低コストのエネルギーをつくり、使用可能にしていくことは大切なことと思います。国まかせばかりにしないで、自分からできることは何か…。再稼働してなくても、かわりなく生活ができていますので、なんで再稼働は必要なのか…。日本の中でも必要最低限、原発を動かすとしても、安全基準はととてもとても大切です。たくさん原発は必要ないと思う。そこに雇用を頼りすぎると、代わりに核のゴミをたくさん出すことになりませんか。安全なエネルギーに人も雇われたいと思う。(30~40歳代・男性、女性の連名)
- 立地自治体は国が責任を…と言い、国は自治体の意見にと言い、どちらも自分で責任を負うことを逃がっている。こんなことでは住民は安心出来ない。安倍首相は「世界一きびしい規制」に合った原発を…と云うが、安全だからとは一言も言われない。逃げ道にしている。福島事故も収束できていないのに他で動かそうとするのは国民の命を守る気持ちがないのだと思われる(首相はいつも国民の命と財産を守るのは私だから…と発言されるが、二枚舌では?)。核廃棄物の処理も出来ず、何万年も先まで後々の国民(ひいては全世界の国民)に負担を負わすことをしてはならないと思う。外国へ原発の輸出など、もっての外。絶対してはならない。日本が廃棄物の後処理もしてやれるならば、又別だが、関連企業から政治献金を受けているからでしょうか? もっと他のエネルギーを考えるべきだと思

う。自治体も原発におんぶしていたのが一番悪かったと思われるが…。クリーンなエネルギーと云われるが、原発を造るエネルギーと廃炉にする時のエネルギーに放射能をまき散らす危険性を考えれば一番危険な高価なエネルギーだと思いが…。福島復興も終わらないのに原発再稼働は考えるべきではない。(70歳代・男性)

- 福島の事故の事を考えれば絶対動かしてならないと思わないのが不思議です。地震や津波以外に一番心配なのは人間の(運転員の)ボンヤリ、マンネリ、ウツカリが一番心配です。最初30年でおわり次に40年次に再稼働で60年と原発は日本ではしてはならないと思っている。政治の事はわからないが原発だけはしてはならない。(70歳代・女性)
- 再稼働は反対です。(70歳代・女性)
- 東電福島のような放射線がこわいので反対します。(80歳代・男性)
- 天災はどこにいつ起こるか知れません。遠いよその国でおこった出来事だと思っただけで我が国福島であのような予想もつかない大変な事故があり、今まで信じていた事が不安になって来ました。ここで原発にたよらないちがう安全なエネルギーを考えて、これからの子供達が安心して暮らせる、働ける、社会にしてほしいと思います。(70歳代・女性)
- 難しい問題ですが原発だけは反対です。一日も早くよりよい方法で進んで行くよう願っています。(70歳代・男性)
- 西川知事やめて高浜小浜おおいを大切にすること。西川いらない。(80歳代・男性)
- たとえ事故が起こらなかったとしても、核のゴミは一体どうするのでしょうか。未来の子ども達は、私たち(原発をつくった人、世代)のことをどう思うのでしょうか。大事なものはお金では買えません。お金が第一、経済第一の考えはもうやめにして、何が本当に大切なかを一人ひとりが考えなくてはなりません。嫌なこと都合が悪いことは水に流してなかったことにするのはなく、福島の事故のことを自分のことのように考え、行動を改めなければなりません。若狭だけは自分だけは大丈夫、避難生活は人のこと、自分達はそうならないと思っている人がまだ多いのではないのでしょうか。とても心配です。(40歳代・女性)
- 居住は違うのですが同5km圏内に子供、可愛い孫達が住んで毎日楽しそうに勤めたり、学業、運動に励んで居ります。この生活がいつまでも続く様、願いたい。その為には、危険な原発の再稼働を止めてほしいです。
- 私は原子力発電所を作ることに反対です。再稼働は申すまでもなく反対です。私たちのふるさと若狭は100年経たないうちに人の住めない土地になるだろうと思います。悲しい事です。(80歳代・男性)
- がんばりましょう。再稼働反対です。(70歳代・男性)
- 再稼働にはしろうとする勢力の実態に即した正確な分析が欲しいと思っています。私が腹立たしく思うのは次のような人たちです。目先の利益しか考えず、後は野となれ山となれの無責任なグループ。福島で起きたこと、現在も続いているそのむごさを想像できない人たち。江戸時代から続いている”おかみべったり”の意識に埋没している人たち。(70歳代・男性)
- 兎に角、原発の稼働はだめです。絶対だめ!(60歳代・男性)
- 私は原発そのものに反対です。私は5年前に都会からUターンして高浜町に帰って来ましたが、この町で原発反対の声が上がらなかったのが不思議でした。みんな原発の恩恵を受けて暮らしているので、心の中の不安を表せないのですね。タブーになっているのです。そんな中、今回「ふるさとを守る高浜・おおいの会」の存在を知って、非常に心強いです。しかし、署名運動というのはとてもむずかしいと思います。私も3人が集められません。もっと参加しやすく、少しでも不安を持っている人々がつながりやすい方法がないのでしょうか…。(60歳代・女性)
- 私達にも五人の孫がおります。その孫の、未来の子供達のためにも、ぜひとも再稼働はやめてほしいです。(70～80歳代・男性、女性の連名)
- 太陽光発電等が普及する時代となりましたので、原発は無くなるよう期待します。(80歳代・男性)
- 福島原発事故が今だ収束していないにも関わらず高浜原発の再稼働や40年、39年と古いものまで延長使用していくこと。まるで悪夢でも見ているような現状を許していいのでしょうか。「自然災害と違い帰ることがままならないので、なるべく金品を持って、自主避難してください。もしもの時、役場へ連絡とても無駄です。」とか。避難道

の整備も稼働前に出来ること無く、行ったことのない避難場所へスムーズに逃げられないことは言うまでもなく子ども騙しのように思えた避難計画。原発事故を一度起こしたら立地自治体だけにとどまらず、広範囲に大きな被害をもたらし、また、再稼働すれば核のゴミもドンドン増える一方、その処分も出来ないまま危険性の高い悪魔のような原発に依存しなければならないのは、政治家や大企業の保身や私利私欲のためだけではないでしょうか。見えない大金のために、私達は命を捨てたり、命だけでなく、この何千年、何万年と続いてきた素晴らしい大自然をも放射能まみれにし、何もかも壊してしまいます。もっと心のある温かい日本、血のかよう人間の経済を願わざるをえません。(女性)

- 福島県のようにならないように、後の始末もできないようですし、これから先どうなるのかわかりません。命が何よりも大切です。大反対です。再稼働認めないで下さい。(80歳代・女性)
- 実効性のない避難計画、新しい雇用と仕事を、使用済み核燃料は処理も貯蔵もできない、以上のことで”親として”(子供達に)若いうちは、帰ってくるなど云いたくなります。これでは高浜の過疎対策が出来ませんね! 在宅介護は無理ですね。若者が住んでも安心できる町づくりを。(60歳代・女性)
- 事故処理能力の無い原子力発電の再稼働はあり得ない。(60歳代・男性)
- 原子力発電所で働いておられる方が回りにも沢山おられるので外では再稼働してほしくないと言う事は口にしません。でも原発事故は福島だけの事ではないと思います。動かしてほしくない、人前では言う勇気はありません。(60歳代・女性)
- 40年以上も稼働し続けてきた原発を再稼働に向けて動いている事が信じられない。点検する意味が分からない!!! ここ高浜に根を置いている私たちにとって「40年も」と言う事の不安がつきまとっているので安心して暮らせない。常にこの先、子供達は大丈夫なのかとか、いつ非常事態になってこの住みなれた高浜を離れなければいけないのかなど心にいつもある。(30歳代・男性)
- 原子力発電はリスクが多すぎる。お金の為だけにリスクをおかすような事はとても愚かな事だと思う。目先の事にとらわれて事故や災害がおきてからでは遅すぎるとも思う。実際に今まで稼働していなくても十分生活もてきているのも事実。そもそも日本のような地震の多い国で原子力発電をする事事態まちがっているし、「安全だ。大丈夫だ。」と言いはっている物を人の少ない地域にたくさんつくる事もおかしい事で、点検、メンテナンスが必要、それにすごく長い距離リスクをはらって電線をはりめぐらせるくらいなら、おえらい方の近くに建てたらいいのにとというのが私の素直な意見です。この運動が少しでも実をむすび私達の不安が少しでも軽くなる事を心より願っております。(20歳代・男性)
- 子、孫の為にも再稼働はしない方が良くと思う。福島事故から3年経っても、この有様… 原子力は人間では制御できない物の様に思う! それにトイレの無い住宅のように、汚染された廃棄物を処理できません… 『経済より命を』この考えには賛成です。頑張ってください。(60歳代・男性)
- 絶対に反対です。声に出して言えないところがつらいですが、こういうアンケートを待っていました。(50歳代・女性)
- 電力会社は命より経済的な事しか考えていない。福島原発事故も収束どころか次々と問題があり、それに対応するのに莫大なお金費やし、全て国民にしわ寄せが来ているし、ご当地の方々がいまだに家に帰られず仮設住宅に住まわれている。大切な家、土地、商売ができず、心身状態におちいりながら慣れない土地で生活されている。生きる希望を失われ、まだまだ続く生活をどうするのか。ヨーン剤配布や避難訓練なんか意味がない。形式的なことばかりで本当に事故が起きたら、たちまちパニック状態になると思います。東電の吉田所長さんこそ人命第一に考えておられ、自己判断で処置されたお陰で従業員の命を救い、大事故にならないですんだ事は改めて痛感しました。政府や電力会社の無責任さを痛感しました。もっと有識者が沢山おられれば福島原発事故も大惨事にはならないですんだと思います。もう原発なんか絶対に大反対です。!! (70歳代・女性)
- 反対です。最初から安全と思った事など有りません。お金(町予算)については、町民が自力で頑張るべき。自然

- と生きる、を大切に郷里を守るべきだと思う。美しい海や山といつまでも倅せにすごせる為に!! (70歳代・女性)
- 放射能を無くせ!! (30、70歳代・男性、女性の連名)
  - 子供達の未来の為に再稼働は反対です。この自然を守らなければいけません。(60歳代・女性)
  - 当面は再稼働を止めるべきだが、最終は原発を全て廃炉にすること。(80歳代・男性)
  - ロシア・チェルノブイリの例、福島県の例もあり、反対。(70歳代)
  - 使用済み核燃料の処理も出来ていない。未来の子どもたちの福井で有ってほしい。(70歳代・男性)
  - 原発の再稼働には反対です。皆が電気のムダ使いに気をつける意識が大切だと思います。政府が家庭用ソーラーシステム等の補助をしたりと、皆の安全を守る政策を考えてほしいと願います。(50歳代・女性)
  - 署名用紙の文言にまったく同感です。(50歳代・男性)
  - 地震のたびに福島の事が頭をよぎり大変不安な気持ちになります。高齢者の多い村内、避難は大丈夫か? 未来の子供達の為に再稼働すべきでない。原発がなくなった場合のその先の財政は大丈夫ですか! ふるさとは”国のものではない・・・住民のたから”(60歳代・男性)
  - 交付金依存症(中毒)です。すぐに隔離入院が必要です。人間はおろかですね。目先のぶら下がり人參しか眼に入らないのです。草木も水も命を宿しています。ましてや子孫に… 心ある人は気付いて居ます。(70歳代・男性)
  - 避難対策が完璧でない限り賛成できない。(70歳代・男性)
  - 地震、火山大国日本に原発は火の中へ爆弾を投げ込むようなもの。子、孫の将来の為に廃止すべきだ。経済優先より安全な日本をつくって欲しい。(60歳代・男性)
  - 安心して毎日が暮らせる様に願っています。(70歳代・女性)
  - 責任のとれない物は作らないでほしい!! (30歳代・男性)
  - 岩手、仙台内陸地震で4,220ガルの震動が観測され、大飯原発の耐震は1,160ガルまでしかありません。これを直視すれば再稼働は認めることはできません。原発がなくても生活が幸せに営める地域づくりをしていく必要があると思います。(60歳代・男性)
  - 燃料の最終処分がはっきりしないのに稼働するというのが納得できない。これを世界中の科学者はどう考えているのだろうかと思う。根本的な事を考えて欲しい。原発は廃炉までのコストは大変高いと思う。電気代は高くつくのではないだろうか。出来れば太陽、水、風の力が良いと思う。原発のない若狭だったら、もっと人々を寄せ付ける事が出来ただろうに… (70歳代・女性)
  - 原発稼働は許す事に絶対出来ない。日本の未来が無くなる。なにもかも人の命も天も地も。(80歳代・女性)
  - 再稼働条件が何もととのっていないのに再稼働の動きが強まっている。規制庁の田中委員長は新基準に合格しても安全は担保されないと発言し、安倍首相は規制庁がO.K.したから進めると言っている。これは矛盾しており、責任のなすり合いで、こんな状況で進められる原子力行政は許されない。(60歳代・男性)
  - 福島原発事故のように自分の家がありながら帰れないような事は絶対反対。原発が動かなくても電気代が上がってもいい。皆が生まれ育った所へ帰れないようなものは、もういらない。せまい日本に危ないものはいらない。(60歳代・男性)
  - 政府も規制委員会もお互いに責任逃れをしながら、「世界一厳しい基準」とは程遠い事業者よりの大甘の新基準です。これでは福島事故の再来は不可避です。人間には、原発を安全に保持していくだけの智慧は無いと思います。原発はただちに廃炉にすべきです。若狭には豊かな自然があります。原発に依存することをもう止めましょう。工夫する喜びと誇りを取り戻しましょう。大切なものを守る為に。(50歳代・女性)
  - 福島事故から3年10ヶ月近く、今なお広大な国土と海洋が放射能汚染され、10数万人の人々がふるさとを奪われ、事故そのものも継続中です。どんな小手先の対策を講じても「過酷事故」は繰り返し起きるし、危険な核のゴミは溜まる一方です。電気は十分足りています。一部の利権集団層のためでなく、国民全体の長い将来のために、原発ゼロ社会を目指すべきです。(70歳代・男性)

- 福島原発事故により安全神話が崩れた現在、運転稼働はドイツ国家と同様に廃炉方向に進むべきと考える。(70歳代・男性)
- 再稼働には、絶対反対です。人類の将来がかかっていると思っています。大飯原発の裁判の判決こそ(とても感動しました。)が、私達の未来を守る道筋ではないでしょうか!! (50歳代・女性)
- 原発により町の財政は潤い、豊かになることはわかるが反面、核廃棄物の処理の知らない人類が核利用する事は人類滅亡の道を進むに等しく感じられる。電気料金の加算ぐらいがまんして、人類発展のためのエネルギーの開発や研究に『力』を尽くそうではありませんか! 「原発は人類滅亡の危機をまざる物質だ。… 原発反対! (60歳代・男性)
- 「フクシマ」の事は、ここ当地でもあり得ます。電気代が高くなっても、働き口が無くても、「フクシマ」東電の事を考えれば、比較にならない小さな事です。「経済」より「命」です。(80歳代・男性、女性の連名)

## (再稼働に賛成)

- 再稼働に関しては早急に運転となる様にしてもらいたいです。長い間止めておくのはよくないと思うし、トラブルの原因になりかねない。安全に運転してもらえば、いいのではないですか。(60歳代・男性)
- 原子力発電は日本経済をささえている物と思っているが事故が起きれば大変な事になります。ただ日本の国が原子力で日本経済を、日本を世界に勝つために行っていると思う。だから政治政府がしっかり事故の対策をすれば安全と思う。又賛成反対だけで決まる事でもないと思う。政治がしっかり決めれば良い。(60歳代・男性)
- 今有る施設は安全を確保して一定期間動かして、その間に新しいエネルギーを考える智恵を出す必要が有ります。代替りのエネルギーはこの様な物を作るという智恵を出さないで単に止めれば良いというものでは無い! 私にはすばらしいエネルギーを作る案が有ります。(60歳代・男性)
- 原発は私達生活の力として、大変重要な働きをしていると思いますので、皆んなでバックアップしていこうと思います。(60歳代・男性)
- 仕事がなくなれば未来どころか今が生きられませんか。廃炉による仕事はあるかも知れませんが利益を生めない電力会社はどこから費用を捻出するのでしょうか? 国民に返ってくるのではないのでしょうか? 反対するだけなら誰でもでき、簡単です。国策で助けてもらうだけではなく、どのように雇用を確保し、人を流失させないのか? 人の流失は町の衰退を加速させるのでは? (30歳代・女性)
- 再稼働に賛成です。(理由) ①若狭地方の海岸では今から100年の間に3m以上の津波は150%発生しない。(現在では高浜・大飯原発ではそれ以上の対策を行っている。) ②又前回東北、東京電力の2号機の爆発は人災であり、やるべき対策をしていれば爆発はなかったと信じています。(今はその教育も出来ており、給水対応も万全である。)(経済) ①現在の原発の設備(配線、鉄塔を含む)、宿舎等を無駄にする。(高い油をたいて発電している。) ② 地元に対する補助金でうおっている(スーパーなどの活気等も)。(未来) 30年かけて徐々に代替エネルギーに替えていけばいい。(書き足りないが、良く認識しなさい。)(70歳代・男性)
- 現在原発関連に従事している人が多い大飯では、原発反対と云って賛成する人は少ないでしょう。原発従事者の雇用の確保が必要なのでは? (70歳代・男性)
- 日本は島国です。資源がありません。今、原発に変わるものが見つかるまでは、このままでは日本の産業がダメなります。高浜、おおい町のような田舎で、安定した収入を得る為には、今は原発しかない。生活が出来ない。火力なんかはたよると環境汚染がすすみ、異常気象をひきおこす原因になる。福井の原子力は地震の心配もない。起こらない事、わからない事におびえて、何も知らない人がマスコミや芸能人におどらされて、反原発をとなえるのはナンセンス。もっと日本の発展や生活向上を考えてほしい。これ以上の電気料金値上げは即生活にひびく。電気代

節約なんてもうやめたい。あなたたちのような人がいるから、いつまでも電気代が安くならない。生活苦の私達には死活問題！もうやめて！えらそうに反対するなら、この田舎町で生活できる基盤を下さい。原発ストップで周囲のどれだけの人が仕事をうばわれたかわかりますか。(年齢・性別未記入)

- 原子力発電所は嶺南地方のみ(15基)も存在しており、いっどこで再稼働されるかも知れません。住民の安全安心を第一に、宜しくお願いします。(60歳代・男性)
- 複雑な心境です。(60歳代・女性)

## (その他の意見)

- 未来を感える時大きな負の資産を残す様な事をどのように感えて作ったのか、目先の金目的に取らわれ過ぎていたのではないかと、増々人口減少になって行く中、人間の作る物には絶対と言える事は有りません。しかし自然の地球に住んでいる限り災害は必ず起きる事を考えても賛成もできません。あつてはならない事が起きた時は二度と帰る事も住む事も出来ません、良く感えて下さい。十より一の方が大きい事も大切な事です。(70歳代・女性)
- 90歳以上一人暮らしで何もわからない。(80歳代・男性)
- 賛成でも反対でもありません。原発があるおかげで高浜町・おおい町のスーパー又は旅館も続けられるのではないのでしょうか。原発があるおかげで今現在皆仕事もあり、生活も楽にやっつけているのではないのでしょうか。原発がなければもっと苦しい生活をしていかなくてはならないと思います。(60歳代・女性)
- 仕事と営業上どちらとも、言えない立場。(60歳代・男性)

